

見晴台自治会だより

2023(令和5)年
1月 通算335号

発行・編集 見晴台自治会事務局 〒067-0042 江別市見晴台54-5 見晴台自治会館 TEL011-378-9884

年頭のご挨拶

見晴台自治会長 宮野 保幸

見晴台の皆様、新年あけましておめでとうございます。

日頃より皆様からのご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

今年は、癸（みずのと）卯年です。癸卯年は、停滞した世の中に希望が芽吹き、花開く助走の年を意味します。

コロナが終了して、新たな元気が生まれる年になればと思います。しかしながら依然とコロナ、コロナの話題が続いている毎日です。

昨年も、コロナ過の中での活動が余儀なくされていましたが、これまでの地域活動を踏まえ知恵を工夫しながら、更に新しい地域活動を進めていきたいと思えます。当自治会では、コロナの感染防止対策を徹底し、自治会館使用ガイドラインの判断基準を順守し、ピンチをチャンスと捉えイベントを実施しました。

まず、安心、安全に関する身近な問題点の運用管理システムの構築、更に防災・減災に関する意識向上の活動については、クイズ形式を取り入れて楽しく理解を深める方法の工夫と継続的に実施することができたことは、今後地域活動を進めていく上で貴重なスキルアップとなりました。

皆様がお住みの江別市は、古い昔の北海道を大別する文化構造の中に含まれ、その中身は「恵山文化」「江別文化」「北大文化」の3種類に大別され、江別は古い歴史のある誇り高い町です。

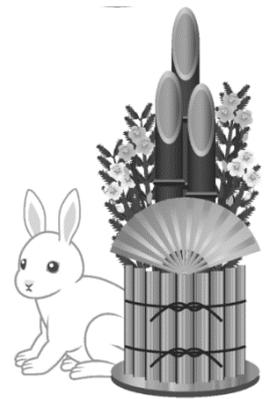
江別市の人口推移は、1980年に86,349人、2010年は123,722人、2020年には117,441人と減少傾向になっています。この素晴らしい江別に、一人でも多くの方がお住まいになることを期待しています。特に見晴台へ！

今年も、昨年と変わらず引き続きご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

見晴台自治会は、皆様の素晴らしい行動でしっかりした住地になっています。他の自治会から活動等の問い合わせも多く、皆様に関心を持っているのではないのでしょうか。

今年も、がんばりますのでご支援よろしくお願い致します。

令和5年1月元旦



| 見晴台住民数 (令和4年12月1日現在) | |
|----------------------|------------------|
| 男性 | 2,047人 (前月比 2人減) |
| 女性 | 2,226人 (前月比 5人減) |
| 合計 | 4,273人 (前月比 7人減) |

〔1月の行事予定〕

| | | | |
|--------------|----------|--------------|------------|
| 1日(日) | 自治会だより発行 | 20日(金) | 自治会だより原稿締切 |
| 6日(金) 19:00 | 運営委員会 | 21日(土) 8:30 | 資源回収 |
| 7日(土) 8:30 | 資源回収 | 25日(水) 19:00 | 自治会だより編集会議 |
| 12日(木) 10:00 | むつみ会 | 26日(木) 10:00 | むつみ会 |
| 13日(金) 19:00 | 役員会 | 28日(土) 9:00 | 自治会だよりほか配付 |



むかし、むかし…その参(サン) “江別チャシ”

北海道には、江戸時代後期の松前藩が登場するまで、比較的自由に様々な人々が交易や砂金採取に往来していました。しかし、何ととっても、アイヌの人々が最も古くから北海道に定着していたことは疑いもないことで、北海道の先住民と言えます。

17世紀当時、北海道には、以下に示すアイヌの五大勢力があったとされています。

- ①「内浦アイヌ」：渡島国縫以南内浦湾西岸
- ②「余市アイヌ」：余市を中心に宗谷までの日本海側
- ③「石狩アイヌ」：石狩平野と増毛に広がる
- ④「シュムクル」：新冠を拠点とし、札幌・江別までを含めた西の衆を意味する
- ⑤「メナシクル」：静内を拠点とした釧路に広がる東の衆を意味する
(シャクシャインが惣大将)

文字を持たないアイヌは、歴史や生活の知恵は全て口承で語り伝えられてきました。「ユーカラ(叙事詩)」は、その一つです。記述された記録が無いことから、古代の歴史の確かなことは解りませんが、17世紀になると、松前藩の記録にアイヌについて記載が登場し、当時の様子を知ることができます。

松前藩は、徳川幕府から蝦夷(エゾ：北海道)の警備を請け負う交換に黒印状をもらい、アイヌと和人の交易を管理・支配していました。

大名と同等の松前藩ですが、米の生産がないことから、石高(コクダカ：農業生産額を米生産高に換算したもの)に経済基盤を置くことができず、藩財政はアイヌとの交易によって得た利益のみでした。

和人はアイヌに、米・酒・麴・タバコ・塩・鉄製品(鍋や小刀)・衣類(古着、反物、糸)・漆器を提供し、アイヌからは、獣皮(熊、鹿、ラッコ、アザラシ)・海産物(干鮭、干鱈、鮑、昆布)・薬類(熊の肝、オットセイ等)を持ち寄り交換しました。

この様に、松前藩にとってアイヌは、藩を支える重要なパートナーとなっていきましたが、同時に、アイヌの生活にも大きな変化をもたらしました。アイヌの「漁猟民であり農耕民」から「交易民」への転換です。和人との交易で、米や食器・衣類や鉄製道具までもが手に入るようになり、ものをつくるのがなくなったと思われまます。

また、交易経済の中に置かれたアイヌは、対和人との軋轢も生みまました。私たちが一度は聞いたことのある「コマシャインの戦い(1457年)」や「シャクシャインの戦い(1669年)」は、その代表的な出来事でした。これによってアイヌの弱体化が進み、さらに、「クナシリ・メナシアヌの戦い(1789年)」に敗れたことを最後に、アイヌの和人による被支配体制化が出来上がっていったと考えられます。

アイヌによって戦いの防塞拠点として砦が造られました。それが、「チャシ跡」です。

江別には、2か所確認されていて、現在でも見ることができるのは、旧豊平川河畔段丘上にあります。

チャシ跡に立ってみると、旧豊平川を挟んで工栄町の工場群が一望できます。

江別古墳の並びにある「チャシ跡」です。

ぜひ、訪れてみてはいかがでしょうか。

次回は、明治の開拓時代です。



※参考資料「新 江別市史」

〔事務局〕

第4回自治会館新改築検討委員会開催

＜会館改築のテーマ＞『世代をつなぎ、文化発信の拠点を目指して』



第4回新改築検討委員会は、12月10日（土）19時から自治会館大広間で開催されました。



これまでの経過として、改築か一部増築、LED化、窓の改修、バリアフリー化などを再確認したのち、ふれあい会館の存続については、シルバーの優先的な自治会館使用が可能であれば、老朽化している会館の解体について合意を得ましたので、増改築の方向で委員会として検討を進めました。また、利用については会館改築の工事開始までは継続し、自治会館の使用についてはサークル活動と同様の対応としていくこととしました。

厨房については、機能的で双方向に換気のできる構造にして、収納装置、ワゴン機能を持つアイランド形式とし、トイレは乳幼児関連の設備、多目的トイレなどの充実を図るほか、和室に避難経路として非常口の設置などが検討されました。

第5回自治会館新改築検討委員会は、1月14日（土）10時より、増改築平面図等を検討項目として開催します。

〔事務局〕



『見晴台キャンドルナイト』今年度も開催！！

自宅前を会場にキャンドルの灯で雪景色を照らす行事『見晴台キャンドルナイト』を今年度も開催します！！

開催日時は、令和5年2月4日（土）、5日（日）の2日間、いずれも18時です。

詳細は、同封のチラシをご覧ください。

見晴台の至るところでキャンドルが灯る風景をみんなで作りませんか？

たくさんの方のご参加、お待ちしております。

※キャンドルは自治会館での配布を基本としますが、受け取りに来ることが難しい方には配達を承ります。

希望される方は、「キャンドル配布日（チラシ裏面参照）」に会館までご連絡下さい。



〔事業推進部〕

『来年度の役員を公募』

現役員は令和5年の定期総会で任期が満了します。それに伴う次期役員候補選考のための委員会が規定に則り設置されました。委員会は、現在の区長から2名、部長から2名に事務局長の5名で構成されます。

第1回選考委員会は、令和4年12月9日（金）に開催され、選考委員長を選出、選考方針と今後の日程を確認しました。

選考委員会としては、会員の皆様から広く人材を確保するため、自らやりたいという方を含め、適任と思われる方を公募することになりました。

自薦・他薦に関わらず、チラシの『推薦書』に記入し **令和5年1月27日（金）まで**に、自治会館ポストに投函ください。



〔見晴台自治会選考委員会〕

〜生活環境部から〜

1. 交通安全旗と道路表示等の点検が終了し、破損等不具合のあるものについては撤去を完了しました。
2. 先月号でもお知らせしました防犯灯の不具合について、11月末現在で3件の修理が完了しました。お住いの近くで防犯灯の不具合がありましたらご連絡下さい。
3. 次年度に向けた花壇の花苗、サルビア、ペコニアほか4種類、千株余りを発注しました。
4. 今年度の自治会排雪は、令和5年2月7日（火）～21日（火）の期間で、四番通側から排雪を行います。詳しくは2月号でお知らせします。



（花のある街並みづくり応募写真）

〜事務局から〜

1月事務局員駐在日

1月の事務局開設日は、4日、7日、11日、14日、18日、21日、25日、28日の8日間です。

水曜日は午後1時～4時まで、土曜日は午前9時～12時まで、事務局員が事務室に駐在しています。会費納入のほか、自治会活動に関するご意見、ご相談なども受けていますので、気軽にお立ち寄りください。



毎月第1、第3土曜日 資源回収にご協力を!

見晴台自治会集団資源回収収益金報告
12月（3日、17日）分
47,757円になりました。
ご協力有難うございました。